農業に関する作文コンクール

埼玉県[illegible]
六年　飯田優美香

「お米について」

花の木小学校
六年
飯田
優美香

みなさんは米農家さんたちの時給がいくらか知っていますか。農林水産省が発表した時給は「十円」です。この事を聞いて私が思った事を書こうと思います。

まず、米農家さんの仕事はりつあり、田んぼの耕作、田植え、雑草害虫管理、追肥収穫、乾燥、貯蔵販売を行っています。また、天候や季節に応じた細かな管理が求められています。

暑い日寒い日でも作業しているのに時給が十円なのはおかしいなと思いました。

今は米騒動が起きていて中でも「備蓄米」という言葉を聞いた事があると思います。

備蓄米というのは政府や自治体が緊急時に備えて一定量の米を蓄えておくことを目的としている米のことです。現在は米不足で米の価格が玄米六十キログラム当たり二万四千五百円で最も高い水準とされています。

また、価格が上がっている理由があり、一

つ目は生産コストで上がって、二つ目は流通で価格が上がっていることです。

私は備蓄米があることで私たちの食生活が保れていることを感じました。

しかし備蓄米にも限界があります。長期間米の不作で予想を上回る需要があるとやはり価格の上昇はさけられません。

なので日頃から国産米の消費を意識することや農家の方々のかたに感謝する気持ちを持つと生活することが大切なんだなと思いました。

日本は、お米の国と言われていると、外国産の米を輸入したりしていることは、農家こんたちにとんな影響を及ぼすのか、これから先の事が心配になります。私は国産のこ米が安く販売される事を望みます。

米が大好きなので、日本で生産されるお米が